

## 平成 26 年度における業務実績に関する評価結果の概要

### 1 業務実績の評価

地方独立行政法人法第 28 条の規定に基づき、地方独立行政法人北海道立総合研究機構（以下「法人」という。）は、各事業年度における業務実績について、知事の附属機関である北海道地方独立行政法人評価委員会（以下「評価委員会」という。）による評価を受けなければならない。

### 2 評価方法

評価委員会は、道が定め法人に指示した 5 年間の中期目標の達成に向け、法人が作成した中期計画及び年度計画の実施状況について、法人から提出された業務実績報告書や法人に対するヒアリングにより確認し、評価した。

### 3 評価結果

#### (1) 全体評価

平成 26 年度の業務実施状況を確認したところ、別紙のとおりⅣ評価（順調に進んでいる）が 31 項目、Ⅲ評価（おおむね順調に進んでいる）が 4 項目、Ⅱ評価（やや遅れている）が 1 項目となり、総合的に勘案すると、おおむね順調に進んでいるものと認められる。

#### (2) 項目別評価（主な取組）

##### ○Ⅳ評価の項目（31 項目）

###### ア 「連携の推進」

- ・ 大学等との新たな包括的連携協定を締結するなど、協定等の締結数や事業を伴った連携協定等の締結件数が目標値を大きく上回った。

###### イ 「広報機能の強化」

- ・ 試験研究機関の公開デーや道総研ランチタイムセミナー等を開催するとともに、ホームページや企業訪問などにより、積極的な広報活動を展開した。

##### ○Ⅲ評価の項目（4 項目）

###### ア 「研究の戦略的な展開と成果の普及」

- ・ 道の重要な施策等に関わる戦略研究や事業化・実用化を目指す重点研究、経常研究等を推進するとともに、成果発表会や成果概要の作成、配布などにより研究成果の普及に努めた。

###### イ 「総合的な技術支援と社会への貢献」

- ・ 法人本部の総合相談窓口などにおいて各種の技術相談に対応したほか、技術指導や依頼試験、設備機器の提供を行った。

##### ○Ⅱ評価の項目（1 項目）

###### ア 「外部資金その他自己収入の確保」

- ・ 公募や競争的資金の活用に積極的に取り組んだが、実施課題数や実績額のほとんどが前年を下回った。

(別紙) 項目別評価一覧表

項 目	評 価					V 特筆す べき進 捗状況 にある	IV 順調に進ん でいる(全て S及びA)	III おおむね順調 に進んでいる (S及びAが おおむね9割 以上)	II やや遅れて いる(S及び Aがおおむ ね9割未満)	I 重大な 改善事 項があ る
	分 野	計	S	A	B					
第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置	97	2	90	5	0			○		
(1) 研究の単一的な展開と成果の普及	65	0	63	2	0			○		
(2) 総合的な技術支援と社会への貢献	22	0	19	3	0			○		
(3) 連携の推進	7	2	5	0	0		○			
(4) 広報機能の強化	3	0	3	0	0		○			
第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	9	0	9	0	0		○			
(5) 組織運営・体制の改善	3	0	3	0	0		○			
(6) 業務の適切な見直し	2	0	2	0	0		○			
(7) 人事の改善	4	0	4	0	0		○			
第3 財務内容の改善に関する目標を達成するための措置	8	0	7	1	0			○		
(8) 財務の基本的事項	2	0	2	0	0		○			
(9) 外部資金その他の自己収入の確保	3	0	2	1	0				○	
(10) 経費の効率的な執行	2	0	2	0	0		○			
(11) 資産の管理	1	0	1	0	0		○			
第4 その他業務運営に関する重要目標を達成するためにとるべき措置	8	0	8	0	0		○			
(12) 施設及び設備の整備及び活用	2	0	2	0	0		○			
(13) 職員のモラル向上策等	6	0	6	0	0		○			
(14)～(32) 研究推進項目(第1(1)再掲)	(19)	(0)	(19)	(0)	(0)		○(19)			
合 計	122	2	114	6	0	0	31	4	1	0

※法人の自己評価(委員会確認)

S: 上回って実施している A: 十分に実施している B: 十分に実施していない C: 実施していない